

オゾン水供給装置 OZW-CPI series

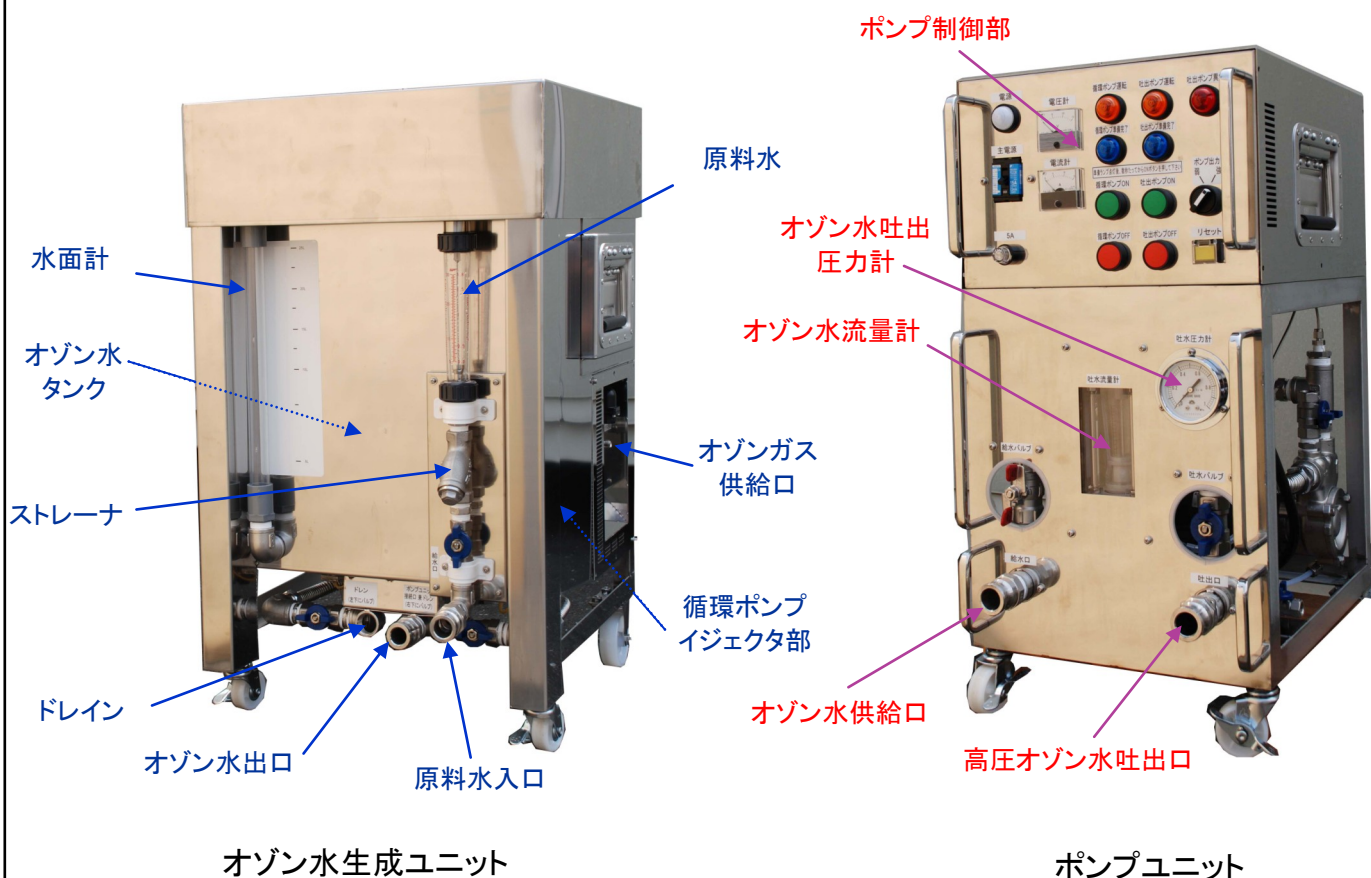
小型で高濃度のオゾンガスを発生するOZS(HC-70)シリーズから高濃度オゾンガスを供給し、高性能イジェクターで水道水など清浄な水に溶解させることで大流量(～30 l/min)で中濃度(～5 ppm)のオゾン水を生成することが可能となります。

OZW-CPIシリーズのオゾン水供給装置は、

1) 循環ポンプとイジェクターでオゾン水を生成するオゾン水生成ユニット

2) オゾン水を高圧で供給するポンプユニット

から構成されており、特にオゾン水を用いて容器や配管の洗浄殺菌を行う場合に有効です。目的に応じてオゾン水流量、オゾン水濃度を設定することが可能です。



使用オゾナイザーシステム	OZS-HC-50 (酸素供給量: 1～4 l/min)
原料水(定格)	水道水 20 l/min フLOAT弁による原料水自動停止制御機能
オゾン水濃度	4～6 ppm (水温 20°C において)
排オゾン処理	活性炭による (定期的な交換が必要)

オゾン水流量(定格)	20 l/min
オゾン水吐出圧	0.3 MPa max 圧力調整はポンプ制御と吐出バルブによる
ポンプ制御方式	2段階周波数設定 (インバータによる)

仕様例 (公称20 l/min; 4 ppm システム)